

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI 部門

## 2009 年 1 月～6 月期報

---

### 【SSI 部門におけるサーベイランスの概要と目的】

当部門では、手術患者における術後感染の一つである手術部位感染（Surgical Site Infection、SSI）の発生状況を監視し、その原因菌などに関するデータを参加医療機関から収集している。手術の種類（手術手技）別の SSI 発生率を基本的な解析項目として、各医療機関に全体集計と比較したデータを還元している。また、SSI 発生リスク因子別の SSI 発生率に関しても、同様に全体集計と比較したデータを還元している。さらに、各種因子別の SSI 発生率に関する全体集計を還元し、一般公開している。これらによって、参加医療機関における SSI 発生の問題点を発見することを支援し、あわせて全国の医療機関における SSI 防止対策を支援することを目的としている。

### 【解説】

#### 1, 参加医療機関数

今回の年報（2009 年 1 月～6 月）におけるデータ提出医療機関数は 237 医療機関であった。どの手術手技をサーベイランスの対象とするかに関しては、各医療機関の判断に任されている。最も多く選択された手術手技は COLN（結腸手術）で、187 医療機関がサーベイランスの対象とした。

#### 2, 手術件数と SSI 発生率

COLN が最も多く、6200 件あまりがサーベイランスの対象となっていた。SSI 発生率は手術手技ごとのばらつきが大きかった。低い方では、OEYE（眼の手術）などいくつかの手術で 0%となっている。高い方では、ESOP（食道手術）の 22.6%が最も高く、REC（直腸手術）の 18.5%、BILI（肝胆膵手術）の 16.0%などがそれに続いている。概して、消化器系手術の SSI 発生率が高い。

#### 3, リスクインデックス別 SSI 発生率

本サーベイランスでは、SSI のリスク因子として以下の 3 つを定めている：創分類が Class III 以上、手術時間が T 値（手術手技によって異なる）を超えていること、患者の術前全身状態を示す ASA スコアが 3 以上。これらのうち何項目に当てはまるかによって、手術症例ごとのリスクインデックス（RI）が 0 から 3 までのいずれかの値に定められる。

その数値によって症例を分割し、各々の群における SSI 発生率を表 2-1 に示した。おおむね、RI が大きい群ほど SSI 発生率が高くなっているのがわかる。

なお、特定の手術手技（CHOL、COLN、REC、APPY、GAST）においては特殊な方法によりリスクインデックスを定める。詳細はリスクインデックスの算出方法を参照のこと。それによって症例を分割した、各々の群における SSI 発生率を表 2-2 に示した。

#### 4, 検体分離菌の状況

SSI 発生件数は全体で 2743 件、そのうち培養検査が実施されているのが 1931 件であった。一検体から複数の菌が分離される場合もあり、総分離菌数は 2860 株であった。その内訳を表 3 に示した。*Enterococcus faecalis* が最も多く 444 株分離されており、以下 *Pseudomonas aeruginosa*、MRSA と続く。消化器系手術に SSI 発生が多いことを反映して、消化器系臓器から分離される病原体が多く報告され、これらの病原体が上位 3 菌種である状況は新システム発足後一定してみられている。

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	27	88	8	9.1%
APPY	104	1852	140	7.6%
BILI	109	1768	282	16.0%
CARD	38	879	21	2.4%
CBGB	35	583	26	4.5%
CBGC	35	149	2	1.3%
CHOL	120	2998	92	3.1%
COLN	187	6238	913	14.6%
CRAN	22	706	9	1.3%
CSEC	16	708	2	0.3%
ESOP	64	288	65	22.6%
FUSN	33	807	12	1.5%
FX	32	1646	9	0.5%
GAST	156	4312	311	7.2%
HER	78	2085	19	0.9%
HN	21	79	1	1.3%
HPRO	43	987	13	1.3%
HYST	22	603	6	1.0%
KPRO	41	769	7	0.9%
LAM	30	913	6	0.7%
MAST	48	1034	13	1.3%
NEPH	28	261	4	1.5%
OBL	30	131	1	0.8%
OCVS	20	189	3	1.6%
OENT	11	196	0	0.0%
OES	27	131	1	0.8%
OEYE	4	367	0	0.0%
OGIT	82	674	60	8.9%
OGU	37	834	22	2.6%
OMS	23	963	5	0.5%
ONS	13	130	1	0.8%
OOB	6	90	0	0.0%
OPRO	17	88	1	1.1%
ORES	23	135	1	0.7%
OSKN	31	578	7	1.2%
PRST	27	268	13	4.9%
REC	174	2519	466	18.5%
SB	105	1007	132	13.1%
SKGR	8	220	6	2.7%
SPLE	31	72	1	1.4%
THOR	41	1078	6	0.6%
TP	4	36	1	2.8%
VHYS	11	136	0	0.0%
VS	49	1271	12	0.9%
VSHN	15	103	4	3.9%
XLAP	58	371	39	10.5%

(集計対象医療機関数:237)

データ集計日: 2010年02月23日  
公開情報掲載日: 2010年06月22日

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

手術手技分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	1	16	6.3%	4	43	9.3%	3	28	10.7%	0	1	0.0%
BILI	45	606	7.4%	194	982	19.8%	41	175	23.4%	2	5	40.0%
CARD	1	229	0.4%	6	346	1.7%	14	295	4.7%	0	9	0.0%
CBGB	0	118	0.0%	12	244	4.9%	14	221	6.3%	—	—	—
CBGC	0	27	0.0%	0	59	0.0%	2	63	3.2%	—	—	—
CRAN	1	279	0.4%	7	351	2.0%	1	72	1.4%	0	4	0.0%
CSEC	0	498	0.0%	2	206	1.0%	0	4	0.0%	—	—	—
ESOP	0	8	0.0%	53	253	20.9%	11	24	45.8%	1	3	33.3%
FUSN	4	447	0.9%	7	332	2.1%	1	26	3.8%	0	2	0.0%
FX	4	1082	0.4%	4	497	0.8%	1	63	1.6%	0	4	0.0%
HER	15	1778	0.8%	3	279	1.1%	1	26	3.8%	0	2	0.0%
HN	0	48	0.0%	1	27	3.7%	0	4	0.0%	—	—	—
HPRO	5	622	0.8%	8	338	2.4%	0	27	0.0%	—	—	—
HYST	2	403	0.5%	3	194	1.5%	0	5	0.0%	1	1	100.0%
KPRO	1	461	0.2%	4	280	1.4%	2	28	7.1%	—	—	—
LAM	0	396	0.0%	5	475	1.1%	1	42	2.4%	—	—	—
MAST	6	864	0.7%	6	165	3.6%	1	5	20.0%	—	—	—
NEPH	2	117	1.7%	1	130	0.8%	1	14	7.1%	—	—	—
OBL	0	106	0.0%	1	23	4.3%	0	2	0.0%	—	—	—
OCVS	0	46	0.0%	1	70	1.4%	2	71	2.8%	0	2	0.0%
OENT	0	142	0.0%	0	43	0.0%	0	11	0.0%	—	—	—
OES	1	98	1.0%	0	32	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OEYE	0	336	0.0%	0	31	0.0%	—	—	—	—	—	—
OGIT	13	314	4.1%	25	260	9.6%	18	87	20.7%	4	13	30.8%
OGU	6	587	1.0%	10	217	4.6%	5	28	17.9%	1	2	50.0%
OMS	2	771	0.3%	1	159	0.6%	2	30	6.7%	0	3	0.0%
ONS	1	95	1.1%	0	33	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
OOB	0	44	0.0%	0	41	0.0%	0	4	0.0%	0	1	0.0%
OPRO	1	65	1.5%	0	22	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
ORES	0	74	0.0%	1	47	2.1%	0	14	0.0%	—	—	—
OSKN	4	456	0.9%	2	104	1.9%	1	16	6.3%	0	2	0.0%
PRST	4	171	2.3%	9	91	9.9%	0	6	0.0%	—	—	—
SB	34	446	7.6%	59	390	15.1%	32	150	21.3%	7	21	33.3%
SKGR	2	130	1.5%	3	60	5.0%	0	26	0.0%	1	4	25.0%
SPLE	1	25	4.0%	0	44	0.0%	0	3	0.0%	—	—	—
THOR	1	559	0.2%	3	433	0.7%	2	84	2.4%	0	2	0.0%
TP	0	2	0.0%	1	27	3.7%	0	6	0.0%	0	1	0.0%
VHYS	0	97	0.0%	0	38	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
VS	1	357	0.3%	5	631	0.8%	6	279	2.2%	0	4	0.0%
VSHN	2	49	4.1%	2	43	4.7%	0	11	0.0%	—	—	—
XLAP	5	180	2.8%	18	132	13.6%	13	49	26.5%	3	10	30.0%

(集計対象医療機関数:237)

データ集計日: 2010年02月23日  
公開情報掲載日: 2010年06月22日

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門  
2009年1月～6月期報

2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況  
(特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)  
(対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	10	1249	0.8%	28	1031	2.7%	32	557	5.7%	15	136	11.0%	7	25	28.0%
COLN	30	429	7.0%	314	2987	10.5%	351	2146	16.4%	175	579	30.2%	43	97	44.3%
REC	2	63	3.2%	110	939	11.7%	241	1205	20.0%	100	281	35.6%	13	31	41.9%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	2	144	1.4%	4	563	0.7%	51	724	7.0%	70	382	18.3%	13	39	33.3%
GAST	0	108	0.0%	37	852	4.3%	212	2946	7.2%	52	387	13.4%	10	19	52.6%

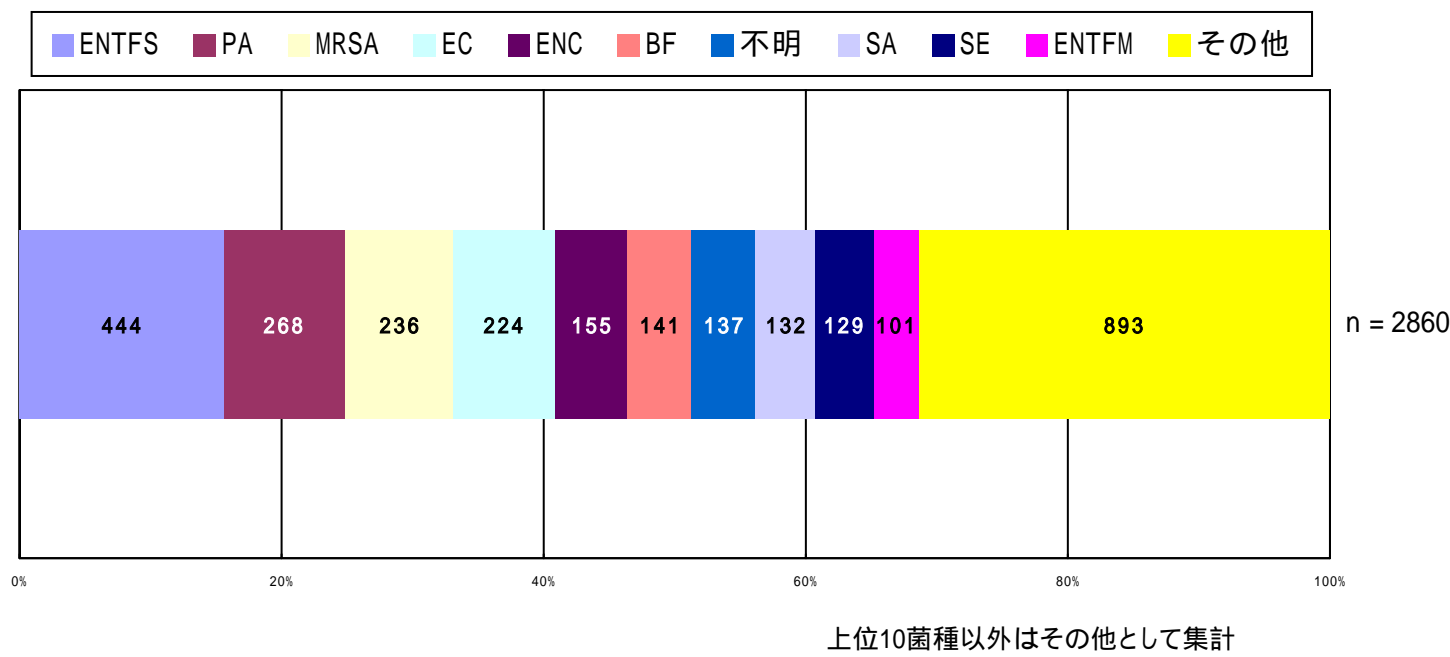
(集計対象医療機関数:237)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 3. 手術部位感染の原因菌 (対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

全SSI発生件数：2743    培養検査施行件数：1931    培養検査非施行件数：812    総分離菌数：2860



菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	444	15.5
PA	268	9.4
MRSA	236	8.3
EC	224	7.8
ENC	155	5.4
BF	141	4.9
不明	137	4.8
SA	132	4.6
SE	129	4.5
ENTFM	101	3.5
その他	893	31.2

(集計対象医療機関数:237)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPLE	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経腔的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

## ・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点  
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

### ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

### 創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

### 手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPL	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI 部門

2009 年 1 月～6 月半期報

## 再集計版

公開情報の図表 2 と図表 3 の集計プログラムに以下の 4 点の誤りがありました。本再集計版は、プログラム修正後に該当する公開情報を再集計したものです。

1. 図表 2: ASA スコア (American Society of Anesthesiologists Score: 米国麻酔学会術前状態分類) 6 の症例において、「リスクインデックス」の算出時に ASA スコアを加算していなかった

説明) 「リスクインデックス」の算出に用いられる ASA スコアは ASA1 から ASA6 までありますが、ASA6 の集計がされていませんでした。そのため、ASA6 の症例はリスクインデックスが 1 点低く算出されており、図表 2 の手術件数・SSI 件数・SSI 発生率に誤りがありました。

例) ASA コード「ASA6」(=1 点)、創分類「CC」(=0 点)、手術時間カットオフポイント以内(=0 点)の症例は、正しくはリスクインデックス 1 点だが、0 点として集計。

2. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、同一コードであっても全角・半角・小文であった場合に、各々を別コードとして集計していた

説明) 本来は「原因菌」のコードは半角大文字ですが、全角や小文字での報告も受け付け、別々のコードとして集計されていました。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「MRSA」98 件 + 小文字「mrса」2 件を、原因菌 MRSA100 件ではなく 98 件として集計。

3. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、病原体不明の「UNK(全角)」を集計していなかった

説明) 病原体コードに関して、病原体不明は「不明」と半角「UNK」のみ集計されており、全角「UNK」が集計されていませんでした。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「UNK」98 件 + 全角「UNK」2 件を、病原体不明 100 件ではなく 98 件として集計。

4. 「リスクインデックス」の算出時、創分類コードが半角小文字の場合、ASA スコアが全角の場合は、加算されていなかった

注) 実際には「リスクインデックス」が誤判定されたケースは無く、公開情報に影響は有りませんでした。

上記の再集計で生じた集計結果の相違は一部でしたが、集計時期の違いから、集計対象医療機関数が異なります。そのため 2009 年 1 月～6 月半期報(2010 年 06 月 22 日掲載)と再集計版とでは、**上記の 4 点以外の集計結果に関しても相違があります。**



# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	37	118	10	8.5%
APPY	120	2146	156	7.3%
BILI	130	2435	382	15.7%
CARD	46	1050	25	2.4%
CBGB	43	736	34	4.6%
CBGC	42	188	3	1.6%
CHOL	140	3614	113	3.1%
COLN	214	7615	1100	14.4%
CRAN	25	761	10	1.3%
CSEC	18	772	2	0.3%
ESOP	77	427	96	22.5%
FUSN	41	907	13	1.4%
FX	47	2666	23	0.9%
GAST	180	5549	434	7.8%
HER	93	2506	20	0.8%
HN	23	121	1	0.8%
HPRO	56	1445	17	1.2%
HYST	25	675	7	1.0%
KPRO	54	1087	12	1.1%
LAM	39	1165	6	0.5%
MAST	57	1137	15	1.3%
NEPH	33	337	4	1.2%
OBL	33	153	2	1.3%
OCVS	23	208	4	1.9%
OENT	14	335	0	0.0%
OES	29	144	1	0.7%
OEYE	6	401	1	0.2%
OGIT	96	895	83	9.3%
OGU	42	1207	29	2.4%
OMS	32	1714	9	0.5%
ONS	16	253	2	0.8%
OOB	9	103	0	0.0%
OPRO	25	167	2	1.2%
ORES	26	215	1	0.5%
OSKN	38	703	11	1.6%
PRST	31	351	14	4.0%
REC	197	3065	566	18.5%
SB	124	1256	182	14.5%
SKGR	13	268	8	3.0%
SPLE	40	94	2	2.1%
THOR	47	1264	14	1.1%
TP	5	37	1	2.7%
VHYS	12	138	0	0.0%
VS	59	1568	25	1.6%
VSHN	16	116	4	3.4%
XLAP	68	435	53	12.2%
合計	282	52547	3497	6.7%

(集計対象医療機関数:282)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

手術手技 分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	1	22	4.5%	4	58	6.9%	5	36	13.9%	0	2	0.0%
BILI	59	808	7.3%	259	1371	18.9%	62	246	25.2%	2	10	20.0%
CARD	1	243	0.4%	6	411	1.5%	17	382	4.5%	1	14	7.1%
CBGB	0	126	0.0%	12	294	4.1%	22	316	7.0%	—	—	—
CBGC	0	35	0.0%	0	75	0.0%	3	78	3.8%	—	—	—
CRAN	2	300	0.7%	7	381	1.8%	1	75	1.3%	0	5	0.0%
CSEC	0	528	0.0%	2	240	0.8%	0	4	0.0%	—	—	—
ESOP	0	28	0.0%	77	354	21.8%	17	41	41.5%	2	4	50.0%
FUSN	4	506	0.8%	8	369	2.2%	1	30	3.3%	0	2	0.0%
FX	10	1740	0.6%	8	818	1.0%	5	101	5.0%	0	7	0.0%
HER	15	2139	0.7%	4	338	1.2%	1	27	3.7%	0	2	0.0%
HN	0	80	0.0%	1	37	2.7%	0	4	0.0%	—	—	—
HPRO	7	871	0.8%	9	538	1.7%	1	36	2.8%	—	—	—
HYST	2	418	0.5%	4	249	1.6%	0	7	0.0%	1	1	100.0%
KPRO	2	567	0.4%	8	483	1.7%	2	37	5.4%	—	—	—
LAM	0	562	0.0%	5	559	0.9%	1	44	2.3%	—	—	—
MAST	6	947	0.6%	8	185	4.3%	1	5	20.0%	—	—	—
NEPH	2	165	1.2%	1	156	0.6%	1	16	6.3%	—	—	—
OBL	1	113	0.9%	1	38	2.6%	0	2	0.0%	—	—	—
OCVS	0	50	0.0%	2	82	2.4%	2	73	2.7%	0	3	0.0%
OENT	0	254	0.0%	0	69	0.0%	0	12	0.0%	—	—	—
OES	1	108	0.9%	0	35	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OEYE	0	364	0.0%	1	37	2.7%	—	—	—	—	—	—
OGIT	16	410	3.9%	36	345	10.4%	24	118	20.3%	7	22	31.8%
OGU	7	860	0.8%	14	308	4.5%	7	37	18.9%	1	2	50.0%
OMS	4	1400	0.3%	2	270	0.7%	3	41	7.3%	0	3	0.0%
ONS	1	217	0.5%	1	34	2.9%	0	2	0.0%	—	—	—
OOB	0	49	0.0%	0	49	0.0%	0	4	0.0%	0	1	0.0%
OPRO	2	120	1.7%	0	45	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
ORES	0	113	0.0%	1	87	1.1%	0	15	0.0%	—	—	—
OSKN	7	540	1.3%	2	139	1.4%	2	21	9.5%	0	3	0.0%
PRST	5	211	2.4%	9	134	6.7%	0	6	0.0%	—	—	—
SB	48	562	8.5%	78	468	16.7%	46	195	23.6%	10	31	32.3%
SKGR	3	159	1.9%	3	74	4.1%	1	31	3.2%	1	4	25.0%
SPLE	2	37	5.4%	0	54	0.0%	0	3	0.0%	—	—	—
THOR	2	684	0.3%	10	488	2.0%	2	90	2.2%	0	2	0.0%
TP	0	2	0.0%	1	27	3.7%	0	7	0.0%	0	1	0.0%
VHYS	0	97	0.0%	0	40	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
VS	2	413	0.5%	5	732	0.7%	18	417	4.3%	0	6	0.0%
VSHN	2	59	3.4%	2	46	4.3%	0	11	0.0%	—	—	—
XLAP	7	206	3.4%	25	161	15.5%	15	55	27.3%	6	13	46.2%

(集計対象医療機関数:282)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2009年1月～6月期報

### 2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)

(対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

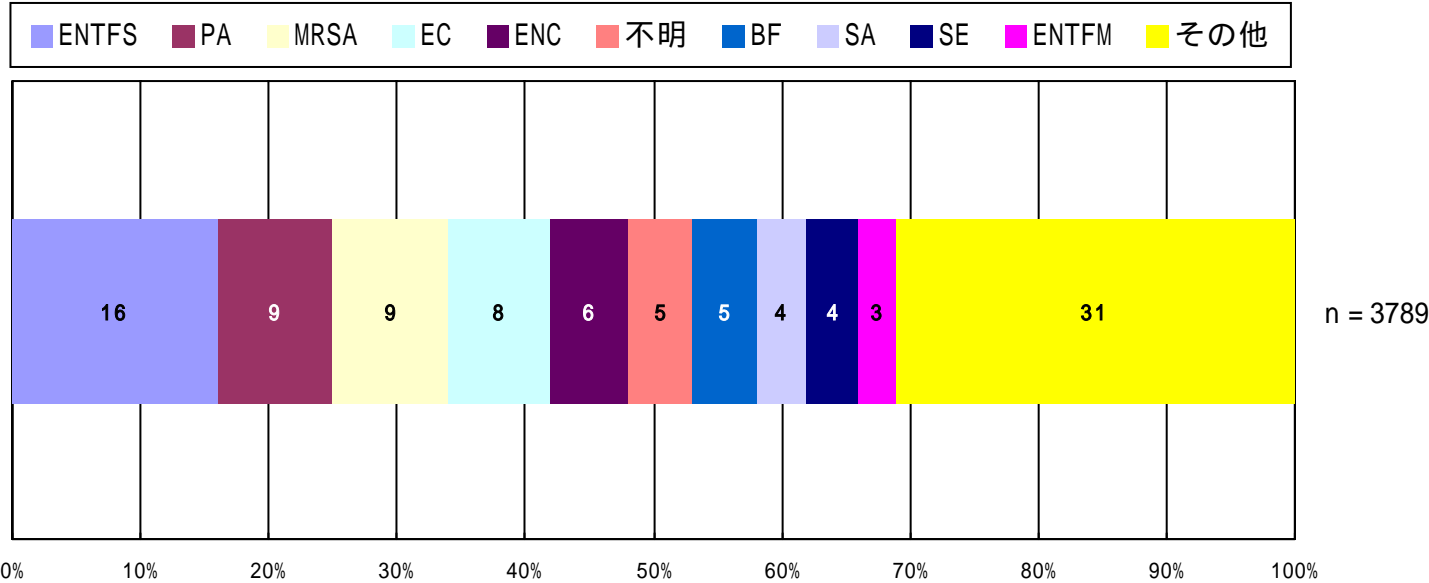
手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	11	1534	0.7%	42	1244	3.4%	36	646	5.6%	15	161	9.3%	9	29	31.0%
COLN	36	520	6.9%	369	3624	10.2%	427	2639	16.2%	213	711	30.0%	55	121	45.5%
REC	4	83	4.8%	138	1158	11.9%	294	1469	20.0%	111	315	35.2%	19	40	47.5%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	2	167	1.2%	3	635	0.5%	61	848	7.2%	75	449	16.7%	15	47	31.9%
GAST	0	168	0.0%	49	1079	4.5%	298	3768	7.9%	77	510	15.1%	10	24	41.7%

(集計対象医療機関数:282)

3. 手術部位感染の原因菌  
(対象期間 2009年1月1日～2009年6月30日)

全SSI発生件数	3497
培養検査施行件数	2520
培養検査非施行件数	977
総分離菌数	3789



上位10菌種以外はその他として集計  
分離割合 (%) = 各分離菌数 ÷ 総分離菌

菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	589	15.5
PA	341	9.0
MRSA	325	8.6
EC	300	7.9
ENC	219	5.8
不明	207	5.5
BF	177	4.7
SA	170	4.5
SE	169	4.5
ENTFM	127	3.4
その他	1165	30.7

(集計対象医療機関数:282)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPLE	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経膈的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

## ・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点  
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

### ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

### 創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

### 手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、脾臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPLE	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120